

# 第 20 回地域福祉実践研究セミナー

「鳳凰鳴く**高**き**岡**より発進す

～地域福祉は我が地元から・我が生活から～」

富 山 県 高 岡 市

開催日：平成 26 年 8 月 28 日（木）～30 日（土）

**開 催 要 綱**

主催：第 20 回 地域福祉実践セミナー実行委員会  
特定非営利活動法人 日本地域福祉研究所

後援：富山県・高岡市・氷見市・射水市・日本地域福祉学会・富山県民生委員児童  
委員協議会・富山県社会福祉士会・富山県精神保健福祉士協会・富山県医療  
ソーシャルワーカー協会・富山県介護福祉士会・富山県介護支援専門員協会・  
富山県地域包括・在宅介護支援センター協議会・(公団) 富山県精神保健福祉  
協会・富山県知的障害者福祉協会・富山県保育士会・富山県民間保育連盟・  
富山県子育て支援センター連絡協議会（予定）

## 1. 開催趣旨

高岡市は古くは万葉の時代に大神家持が国府に赴任したことから始まる。さらには「高岡」の地名は『詩経』の一節「鳳凰鳴矣于彼高岡（鳳凰鳴けり彼の高き岡に）」に由来し、前田利長が築城と開町に際して名づけた瑞祥地名である。

この高岡市において小地域福祉活動の展開を行ってきた成果と新たな取り組みを検証するとともに、近隣市における小地域活動と地域課題、今後の少子高齢化社会における住民参加活動とコミュニティソーシャルワークについて研究者・専門職・社協職員・住民等が共に考えるセミナーを開催します。

## 2. 本セミナーの特徴

本セミナーでは、地域の様々な生活課題を的確に把握し、その要因を分析・評価し、適切なサービスへ結びつけるとともに、個別の生活課題を地域で支えあう地域生活支援ネットワークの構築や必要に応じたインフォーマルサービスの開発など、いわゆるコミュニティソーシャルワークの実践をどのように進めていくのか、本県が全国に先駆け取り組んでいる「富山型デイサービス」や「ケアネット活動」・「あっさり福祉ネット」との連携・協働のあり方なども、ワークショップのテーマのひとつとして取り上げながら、地域包括ケアシステム構築から地域の生活課題につなげていく方策を見出していくことをねらいとし開催します。

## 3. 全体会場

ウイング・ウイング高岡 4階ホール

富山県高岡市末広町 1-7 電話 0766-20-1800

情報交換会場

ホテルニューオータニ高岡 4階鳳凰の間

富山県高岡市新横町 1 電話 0766-26-1111

## 4. 参加対象者・募集定員

日本地域福祉学会会員、社会福祉協議会役職員、社会福祉施設役職員、民生委員・児童委員、行政職員、学校関係者、地域保健・医療関係者、学生・大学院生、その他社会福祉に関心のある方

募集定員：300名

5. 参加申込方法 平成26年7月24日(木)必着

参加申込書を名鉄観光サービス富山支店へFAX願います。

変更については、再度名鉄観光サービス富山支店へ変更箇所がわかるよう訂正をして再度FAX願います。

6. 日程

【1日目：8月28日(木)】

12:30 13:30 13:45 15:00 17:00 18:00 20:30

受付	開会	基調講演	シンポジウム	移動	情報交換会
----	----	------	--------	----	-------

【2日目：8月29日(金)】

10:00

17:00 17:30 19:30

ワークショップ1～5	休憩準備	交流会	移動
------------	------	-----	----

【3日目：8月30日(土)】

9:00 10:30 12:00

ワークショップ報告	総括講演	閉会
-----------	------	----

# プ ロ グ ラ ム

1日目：8月28日（木）13:30～17:00

会場：ウイング・ウイング高岡4階ホール

開会式 13:30～13:45

主催者挨拶

第20回地域福祉実践セミナーin とやま実行委員会

委員長 岩城 勝英

日本地域福祉研究所理事長 大橋 謙策

来賓祝辞 高岡市長 高橋 正樹 氏

基調講演 13:45～15:00

「高岡市の発展を支える福祉」

講師：社会福祉法人 恩賜財団済生会 理事長 炭谷 茂 氏

シンポジウム 15:00～17:00

「高岡の福祉活動の過去、現在、未来を語る。」

コーディネーター：大橋 謙策 氏 日本地域福祉研究所理事長

助言者：炭谷 茂 氏 社会福祉法人 恩賜財団済生会理事長

シンポジスト：宮田 伸朗 氏 富山国際大学子ども育成学部長

岡本 久子 氏 NPO法人くるみ理事長

池田 正志 氏 高岡市保健福祉部長

情報交換会 18:00～20:00

会場：ホテルニューオータニ高岡 4階鳳凰の間

2日目：8月29日（金）10:00～17:00

ワークショップNO. 1：

「小地域活動と子どもの健全育成から地域のさらなるつながり”地縁”を考える」

会場：高岡市定塚公民館

高岡市中川本町12-6 電話 0766-25-4491

助言者：田中 英樹 氏（早稲田大学）

菱沼 幹男 氏（日本社会事業大学）

活動報告：定塚校下地区社会福祉協議会

**【内容】**

定塚校下は、市内中心街で文教地区と繁華街が混在する地域であり、駅前通りはシャッターが閉まっている店が多くなっている。子どもから高齢者まで様々な福祉的課題がある地域であるが、特に小地域活動（あっさり福祉ネット）と子どもたちの健全育成や子育て支援活動の取り組みから地域のつながりについて考える。

**ワークショップNO. 2 :**

「地区社協活動と富山型デイサービス等の先駆的な活動との連携の可能性を考える」

会場：高岡市成美公民館 （高岡駅南口よりバスで移動）  
高岡市大坪町3-7-56 電話 0766-26-8943

助言者：中島 修 氏（文京学院大学）

金井 敏 氏（高崎健康福祉大学）

活動報告：成美校下地区社会福祉協議会

NPO 法人ひらすま 理事長 佐伯 知華子 氏 他

**【内容】**

成美校下では、高岡市で行っている、「あっさり福祉ネット」の取り組みと富山型デイサービス、更には「買い物応援団」等、先駆的な福祉活動が展開されている。今後、さらに小地域における高齢者・障害者、子ども等の支援・見守り活動の充実等を考えるためにそれぞれの連携や協働について探る。

**ワークショップNO. 3 :**

「過疎化進行する中山間地におけるソーシャルワークによる支援の今後を探る」

会場：高岡市福岡町こぶし荘（高岡駅南口よりバス移動）

高岡市福岡町舞谷34番地 電話 0766-31-2888

助言者：高橋 信幸 氏（日本地域福祉研究所）

神山 裕美 氏（山梨県立大学）

活動報告：福岡地区社会福祉協議会 他

**【内容】**

少子・高齢化、過疎化の進行する中山間地において、高齢者が相互に助け合い、専門職との連携による、買い物支援や冬場の生活支援、医療等を支える専門職との連携による取り組みから、さらに今後の生活課題への対応を模索する。

**ワークショップNO. 4 :**

「地域自立生活を支えるソーシャルサポートネットワークが生み出す生活支援サービスの開発を考える」

会場：氷見市いきいき元気館（高岡駅南口よりバス移動）

氷見市中央町12-21 電話 0766-74-8063

交流会場：氷見市社会福祉会館 氷見市鞍川975番地

助言者：原田 正樹 氏（日本福祉大学）

國光 登志子 氏（日本地域福祉研究所）

活動報告：朝日丘校区社会福祉協議会

女良社会福祉協議会

**【内容】**

氷見市におけるこれまでの取り組みである、個を支えるフォーマル、インフォーマルの取り組みを踏まえ、平成26年5月に開設する「ふくし相談サポートセンター」（いわゆる福祉の総合相談窓口であり、ソーシャルサポートネットワークの中核を担う機能）が受けた個別事例を基に、今後、地域自立生活を可能とする支援策を考える。

**ワークショップNO. 5 :**

「ニュータウンの高齢化、障害者の地域移行による今後の住民と福祉関係団体との連携を探る」

会場：射水市・太閤山コミュニティセンター（高岡駅南口よりバス移動）

射水市太閤山8丁目4番地1 電話 0766-56-5381

助言者：宮城 孝 氏（法政大学）

青山 登志夫 氏（日本地域福祉研究所）

活動報告：太閤山地区社会福祉協議会

NPO法人ふらっと 理事長 宮袋 季美 氏

小杉・下地地域包括支援センター（予定）

**【内容】**

新興住宅、団地の高齢化と、地域で支援の必要な高齢者、障害者の地域移行等により、身近な地域で支援を必要とする方が増加している。さらに、人口の減少に伴いこれからの住民生活の課題が浮き彫りにされている中、住民と福祉関係団体が連携した取り組みの在り方を探る。

各会場にて交流会 17:30～19:30

修了後、バスにて移動

3日目：8月30日（土）9：00～12：00

会場：ウイング・ウイング高岡4階ホール  
各ワークショップ報告

総括講演

日本地域福祉研究所 理事長 大橋 謙策 氏

閉会式

次期開催地挨拶

閉会の挨拶

7. セミナーに関するお問い合わせ先

① 日本地域福祉研究所事務局

〒162-0845 東京都新宿区市ヶ谷本村町3-27 ロリエ市ヶ谷3階

電話 03-5225-0237 FAX 03-5225-0238

Eメール：jicsw@mx8.alpha-web.ne.jp

ホームページ：http://www.jicw.jp

② 社会福祉法人 富山県社会福祉協議会 地域福祉・ボランティア振興課

〒930-0094 富山市安住町5番21号

電話 076-432-2960 FAX 076-432-6124

Eメール **volunteer@wel.pref.toyama.jp**

ホームページ <http://www.toyama-shakyo.or.jp/>

8. 参加申込先・申込に関するお問い合わせ先

株式会社名鉄観光富山支店

〒930-00 富山市桜橋通り1-18 北日本桜橋ビル

電話 076-431-8056 FAX 076-431-2056

Eメール [toyama@mwt.co.jp](mailto:toyama@mwt.co.jp)

地図

メイン会場（開会式・閉会式・ワークショップ）：ウイング・ウイング高岡

交流会場：ホテルニューオータニ高岡



全体会場  
ウイングウ  
イング高岡



**第 20 回 地域福祉実践セミナーin とやま**  
**参加・宿泊・昼食・情報交換会・懇親会のご案内**

期日：平成 26 年 8 月 28 日（金）～30 日（日）

ホテル案内

	ホテル名称	申込記号	部屋タイプ	宿泊料金	交通案内
A	ホテルニューオータニ高岡	AS	シングル	10,000 円	高岡駅より 徒歩 10 分
		AT	ツイン	9,500 円	
B	高岡マンテンホテル高岡駅前	BS	シングル	8,500 円	高岡駅より 徒歩 3 分
C	ホテルαー1 高岡駅前	CS	シングル	6,500 円	高岡駅より 徒歩 1 分
D	ホテルαー1 高岡	DS	シングル	6,500 円	高岡駅より 徒歩 3 分

※お部屋数に限りがございますので、先着順での受付とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

参加費等について

区分	参加形態	参加区分	参加費	情報交換会	2 日目昼食	2 日目懇親会	備 考
一般	A	2 泊 3 日	7,000	6,000	1,000	3,000	情報交換会のみ参加 6,000 円
	B	1 日参加	3,000	-	-	-	
	C	1 日目のみ	3,000	-	-	-	
	D	2 日目のみ	3,000	-	1,000	3,000	
学生	E	2 泊 3 日	3,000	3,000	1,000	2,000	情報交換会のみ参加 3,000 円
	F	1 日参加	3,000		1,000	2,000	
	G	1 日目のみ	3,000				
	H	2 日目のみ	3,000				

申込方法

- ① 申込書に必要事項をご記入の上、F A Xにて名鉄観光サービス(株)富山支店までお申込みください。
- ② 参加のみの申し込みの場合（宿泊・昼食を申込をされない場合）でも、必ず申込書にて参加申込をお願いいたします。
- ③ 申込締切日以降に参加券及び振込依頼書を皆様に発送させていただきます。到着

後振込依頼書記載の口座に費用合計をご送金ください。  
申込締切日 平成 26 年 7 月 24 日（木）必着

- ④ 申し込み後の取消・変更のご連絡について  
取消及び変更が生じた場合は必ずご連絡をお願いいたします。  
申し込みいただいた際の申込書を変更・取消

平成 26 年 月 日

F A X 送付先： 名鉄観光サービス富山支店

ふりがな お名前		年齢  歳	一般	
			学生	
			※○印をご記入ください。	
所属・学校	所属・学校名			
	役職	在職年数 年		
請求書送付先 住所 1 自宅 2 勤務先 ※○印をご記入ください。	〒			
電話番号		F A X 番号		
メールアドレス				
ワークショップ 参加希望の方は、ワークショップ番号をご記入の上、希望した理由をご記入ください。				
ワークショップ第 1 希望 NO.				
希望理由				
ワークショップ第 2 希望 NO.		ワークショップ第 3 希望 NO.		
希望理由		希望理由		
参加申込内訳 ○を付けてください。				
宿泊				
前泊	有 無	後泊	有 無	28 日～30 日の 2 泊 3 日
宿泊先希望 宿泊ホテルの希望申込記号をご記入ください。				
第 1 希望	第 2 希望	第 3 希望		
参加形態をご記入下さい。				
備考				